

平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年8月3日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 大塚家具

コード番号 8186 URL <http://www.idc-otsuka.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大塚 久美子

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員広報部長 (氏名) 岩本 修司

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

TEL 03-5530-5566

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第2四半期の業績(平成24年1月1日～平成24年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	27,788	4.4	678	146.8	783	104.0	459	—
23年12月期第2四半期	26,619	△6.8	274	167.9	384	65.9	△368	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第2四半期	24.30	—
23年12月期第2四半期	△19.00	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第2四半期	41,570	32,146	77.3	1,734.30
23年12月期	41,751	32,666	78.2	1,683.90

(参考) 自己資本 24年12月期第2四半期 32,146百万円 23年12月期 32,666百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	40.00	40.00
24年12月期	—	0.00	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,386	3.7	1,440	25.2	1,576	20.9	876	330.0	46.82

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年12月期2Q	19,400,000 株	23年12月期	19,400,000 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

24年12月期2Q	864,414 株	23年12月期	394 株
-----------	-----------	---------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年12月期2Q	18,899,922 株	23年12月期2Q	19,399,615 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) セグメント情報等	7
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. 補足情報	7
(1) 商品分類別売上高	7
(2) 店舗、建装その他売上高	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間は、復興需要等を背景に緩やかな景気回復基調が見られたものの、欧州政府債務危機を巡る不確実性が再び高まるなど、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような環境のもと、当社は、成長に向けた事業戦略の展開による売上拡大を目指し、顧客認知の改善に注力するとともに、店舗網再編や円高環境を活かした商品開発に取り組みました。

顧客認知の改善につきましては、マーケティング戦略全体の見直しとともに、新規顧客獲得で重要性の高いウェブサイトの情報の質と量の向上を企図した2月の全面改修と下期の第二次改修に向けた準備作業など、当社がお客様に提供できる価値を適切に反映させるために、さまざまな広告宣伝・販売促進制作物のブラッシュアップに取り組みました。同じく2月には、開店5周年を迎えた名古屋栄ショールームにおいてリニューアルを行い、店内を改装するとともに、路面からの視線を遮断していた壁を撤去し外部から店内を見渡せるようにしたことで、同店に対する認知度、客数ともに大幅に向上しました。また、4月に15周年を迎えた春日部ショールームと5周年を迎えたModern Style Shop 淀屋橋でも、それぞれリニューアルを行いました。さらに、買い替え需要喚起と長期的な顧客リレーション構築のため、インテリアプランニングや定期点検など、家具・インテリアに関連する有料・無料のサービスを拡充、メニュー化し、提供を開始いたしました。

店舗網再編につきましては、3月に日本橋店を閉店して銀座本店へ統合し、店舗のスクラップアンドビルドが一巡しました。

商品開発につきましては、円高環境を活かして、ヨーロッパ製商品をはじめとする輸入商品の開発に積極的に取り組み、下期の本格的導入に先立って一部の商品の販売を開始しました。4月には、米国の老舗ブランドであるキングスダウン社と共同開発した新たなマットレスブランド「レガリア」を発売いたしました。

以上の結果、売上高は277億88百万円(前年同期比4.4%増)となりました。主な内訳は、店舗が274億75百万円(前年同期比5.3%増)、コントラクトが2億77百万円(前年同期比42.8%減)となっております。

売上総利益は、156億88百万円(前年同期比5.7%増)となりました。販売費及び一般管理費は、150億9百万円(前年同期比3.1%増)となり、営業利益は6億78百万円(前年同期比146.8%増)、経常利益は7億83百万円(前年同期比104.0%増)、四半期純利益は4億59百万円(前年同期は3億68百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

1. 資産、負債及び純資産の状況

① 資産

当第2四半期会計期間末における総資産は415億70百万円となり、前事業年度末と比較して1億81百万円(0.4%)の減少となりました。

これは主に、受取手形及び売掛金の減少4億9百万円、投資有価証券の増加8億25百万円、差入保証金の減少5億41百万円によるものです。

② 負債

当第2四半期会計期間末における負債は94億24百万円となり、前事業年度末と比較して3億39百万円(3.7%)の増加となりました。

これは主に、支払手形及び買掛金の減少3億53百万円、その他の流動負債の増加7億44百万円によるものです。

③ 純資産

当第2四半期会計期間末における純資産は321億46百万円となり、前事業年度末と比較して5億20百万円(1.6%)の減少となりました。

これは主に、四半期純利益による利益剰余金の増加4億59百万円、配当による利益剰余金の減少7億75百万円、自己株式の取得による減少7億99百万円、その他有価証券評価差額金の増加5億96百万円によるものです。

自己資本比率は前事業年度末と比較して0.9ポイント低下し77.3%となりました。

2. キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末と比べ3億22百万円増加し、当第2四半期会計期間末は74億46百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりです。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により得られた資金は14億71百万円となりました。これは主に、税引前四半期純利益が7億79百万円計上されたことに加え、売上債権の減少額4億9百万円、仕入債務の減少額3億53百万円、前受金の増加額4億55百万円によるものです。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により得られた資金は4億25百万円となりました。これは主に、差入保証金の回収による収入5億39百万円によるものです。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により支出した資金は15億74百万円となりました。これは主に、自己株式の取得による支出7億99百万円、配当金の支払額7億74百万円によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当期の通期業績予想につきましては、第2四半期累計期間における予想との差額分を修正し、売上高は563億86百万円(前回予想比2.3%減)、営業利益は14億40百万円(前回予想比5.8%減)、経常利益は15億76百万円(前回予想比4.9%減)、当期純利益は8億76百万円(前回予想比4.5%減)といたしました。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,123,522	7,446,119
受取手形及び売掛金	3,511,416	3,101,972
商品	13,045,279	13,286,988
未収還付法人税等	5,490	5,111
その他	1,707,950	1,789,993
貸倒引当金	△280	△250
流動資産合計	25,393,379	25,629,935
固定資産		
有形固定資産	3,110,682	3,047,771
無形固定資産	77,043	70,367
投資その他の資産		
投資有価証券	5,530,046	6,355,858
差入保証金	6,709,094	6,167,563
その他	933,231	300,666
貸倒引当金	△1,600	△1,600
投資その他の資産合計	13,170,773	12,822,488
固定資産合計	16,358,499	15,940,627
資産合計	41,751,878	41,570,562
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,744,075	3,391,006
未払法人税等	86,632	68,149
賞与引当金	110,748	81,461
販売促進引当金	42,322	43,037
その他	4,085,591	4,830,556
流動負債合計	8,069,370	8,414,211
固定負債		
役員退職慰労引当金	449,976	458,426
資産除去債務	322,283	325,525
その他	243,319	226,097
固定負債合計	1,015,579	1,010,049
負債合計	9,084,949	9,424,260
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,080,000	1,080,000
資本剰余金	3,690,470	3,690,470
利益剰余金	28,279,931	27,963,158
自己株式	△893	△800,855
株主資本合計	33,049,508	31,932,773
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△382,579	213,528
評価・換算差額等合計	△382,579	213,528
純資産合計	32,666,928	32,146,301
負債純資産合計	41,751,878	41,570,562

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
売上高	26,619,650	27,788,759
売上原価	11,784,429	12,100,620
売上総利益	14,835,220	15,688,138
販売費及び一般管理費	14,560,397	15,009,928
営業利益	274,823	678,209
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	50,308	64,783
保険配当金	50,996	50,900
その他	12,135	22,078
営業外収益合計	113,441	137,763
営業外費用		
保証金支払利息	1,949	1,617
固定資産除却損	557	24,335
為替差損	1,183	—
その他	280	6,221
営業外費用合計	3,970	32,174
経常利益	384,295	783,799
特別利益		
投資有価証券売却益	8,599	—
特別利益合計	8,599	—
特別損失		
減損損失	7,126	4,089
投資有価証券評価損	54,579	—
災害による損失	347,281	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	491,623	—
特別損失合計	900,610	4,089
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△507,716	779,710
法人税、住民税及び事業税	15,042	15,039
法人税等調整額	△154,158	305,459
法人税等合計	△139,116	320,498
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△368,599	459,211

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△507,716	779,710
減価償却費	122,970	119,639
差入保証金償却額	7,250	7,245
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,580	△30
賞与引当金の増減額(△は減少)	△20,189	△29,287
役員退職慰勞引当金の増減額(△は減少)	8,300	8,450
販売促進引当金の増減額(△は減少)	△26	715
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	491,623	—
投資有価証券評価損益(△は益)	54,579	—
減損損失	7,126	4,089
固定資産除却損	557	24,335
受取利息及び受取配当金	△50,309	△64,784
売上債権の増減額(△は増加)	△182,132	409,444
たな卸資産の増減額(△は増加)	57,312	△254,254
その他の流動資産の増減額(△は増加)	10,080	8,629
仕入債務の増減額(△は減少)	△415,681	△353,068
前受金の増減額(△は減少)	528,202	455,282
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△134,945	311,432
その他	19,070	9,121
小計	△2,349	1,436,669
利息及び配当金の受取額	50,309	64,784
法人税等の支払額	△19,339	△35,280
法人税等の還付額	6,305	5,490
営業活動によるキャッシュ・フロー	34,926	1,471,665
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△86,820	△71,070
無形固定資産の取得による支出	△883	△11,765
差入保証金の差入による支出	△104,498	△100
差入保証金の回収による収入	908,468	539,923
その他	37,903	△31,292
投資活動によるキャッシュ・フロー	754,169	425,693
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△26	△799,962
配当金の支払額	△774,542	△774,799
財務活動によるキャッシュ・フロー	△774,568	△1,574,761
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	14,526	322,596
現金及び現金同等物の期首残高	6,270,896	7,123,522
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,285,423	7,446,119

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社の報告セグメントは、家具販売事業のみであり、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 商品分類別売上高

区分	前第2四半期累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	前年同期比 (%)
	金額(千円)	金額(千円)	
家具			
収納家具	794,129	745,031	93.8
和家具	134,589	115,398	85.7
応接	5,755,388	5,975,333	103.8
リビングボード	1,712,463	1,557,589	91.0
学習・事務	1,471,387	1,571,652	106.8
ダイニング	5,020,234	5,406,624	107.7
ジュータン・カーテン	2,350,671	2,329,373	99.1
寝具	6,561,820	7,594,177	115.7
電気・住器	963,993	947,550	98.3
単品	947,777	886,638	93.5
リトグラフ・絵画	22,481	11,300	50.3
その他	850,129	616,149	72.5
売上高	26,585,068	27,756,820	104.4
不動産賃貸収入	34,582	31,938	92.4
合計	26,619,650	27,788,759	104.4

(2) 店舗、建装その他売上高

区分	前第2四半期累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	前年同期比 (%)
	金額(千円)	金額(千円)	
店舗	26,097,077	27,475,516	105.3
建装	485,590	277,918	57.2
その他	36,982	35,323	95.5
合計	26,619,650	27,788,759	104.4